

2014年5月21日

各位

e ワラント証券株式会社

**【新商品】小額から低コストで金相場にレバレッジ投資できる
『金リンク債プラス5倍トラッカー』&『金リンク債マイナス3倍トラッカー』
6月9日(月)より取扱開始！**

e ワラント証券株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:シヨン・ローソン)は平成26年6月9日(月)より個人投資家向け金融商品の『金リンク債プラス5倍トラッカー』および『金リンク債マイナス3倍トラッカー』(以下、総称して『金リンク債レバレッジトラッカー』といいます)の取扱いを開始いたします。

2014年に入ってから、国内株式の値動きに方向感のない状況が続いています。国内株式が軟調ななか、貴金属や原油などコモディティ(商品)を連動指標とするETF・ETNの売買代金が伸びているようです。東証で取引されている2014年のETF・ETNの月別売買代金増加率(対前月比)の上位には、商品・商品指数を連動指標とする銘柄が多くランクインしています。また、2014年に東証で取引されている全てのETF・ETNの売買代金ランキングによれば、投資家からの人気はレバレッジ型の銘柄に集まっているようです。

そこで、当社は小額から気軽にコモディティ相場へレバレッジ投資できる新たな金融商品を開発しました。コモディティ相場の中で最も人気のある投資対象のひとつである「金相場」に損失限定でレバレッジ投資ができる「金リンク債レバレッジトラッカー」を6月9日(月)から取扱開始します。「金リンク債レバレッジトラッカー」には、500ワラント当たりの買取価額(投資家の売却価額)が金価格の世界的な指標とされるロンドンAMフィキシング(10:30)に概ね連動する金リンク債(1グラム当たり、円換算)の価格の変動幅のプラス5倍にほぼ連動する^{*1}「プラス5倍トラッカー」と、マイナス3倍にほぼ連動する^{*1}「マイナス3倍トラッカー」の2種類があります。なお、日本国内での金投資を考えた場合、金地金では諸コストが極めて高く、金相場を対象としたETFでは株式投資よりも利用者が多いとされるFXとの損益通算ができなかったり、流動性に難がある銘柄が混在したりしているという難点があります。この点においても、金レバレッジトラッカーは、低コストでFXと損益通算が可能、夜間取引もできるというメリットがあります。

■金の値動きに関して

近年、世界各国の株式リターンの相関が高まる中、金相場は例外的に日本株との相関が低く、分散投資の対象としての有用性が再認識されています。実際、2008年のリーマンショックによる世界同時株安に際しては、一時的に連れ安となりましたが、数ヵ月後からは各国株式相場が低迷を続ける中、反して大きく上昇しました。

また、金価格はドル建てで世界共通の価格が決まり、それを円換算して国内価格が決まるという性質のため、近い将来恒常的な経常赤字国になる恐れがある日本円暴落リスクに備えるにも有効と考えられています。

2014年に入っからは、新興国不安に対する懸念や、ウクライナ危機をはじめとする地政学リスクが強まった際に大きく上昇しました。一般に、金の価格変動は以下のような要因によって起こるとされています。

- ・上昇要因…インフレ期待の上昇、金融緩和、地政学リスクの高まり、世界的な金融不安
- ・下落要因…インフレの後退、金融引き締め、地政学リスクへの懸念後退

■レバレッジトラッカーについて

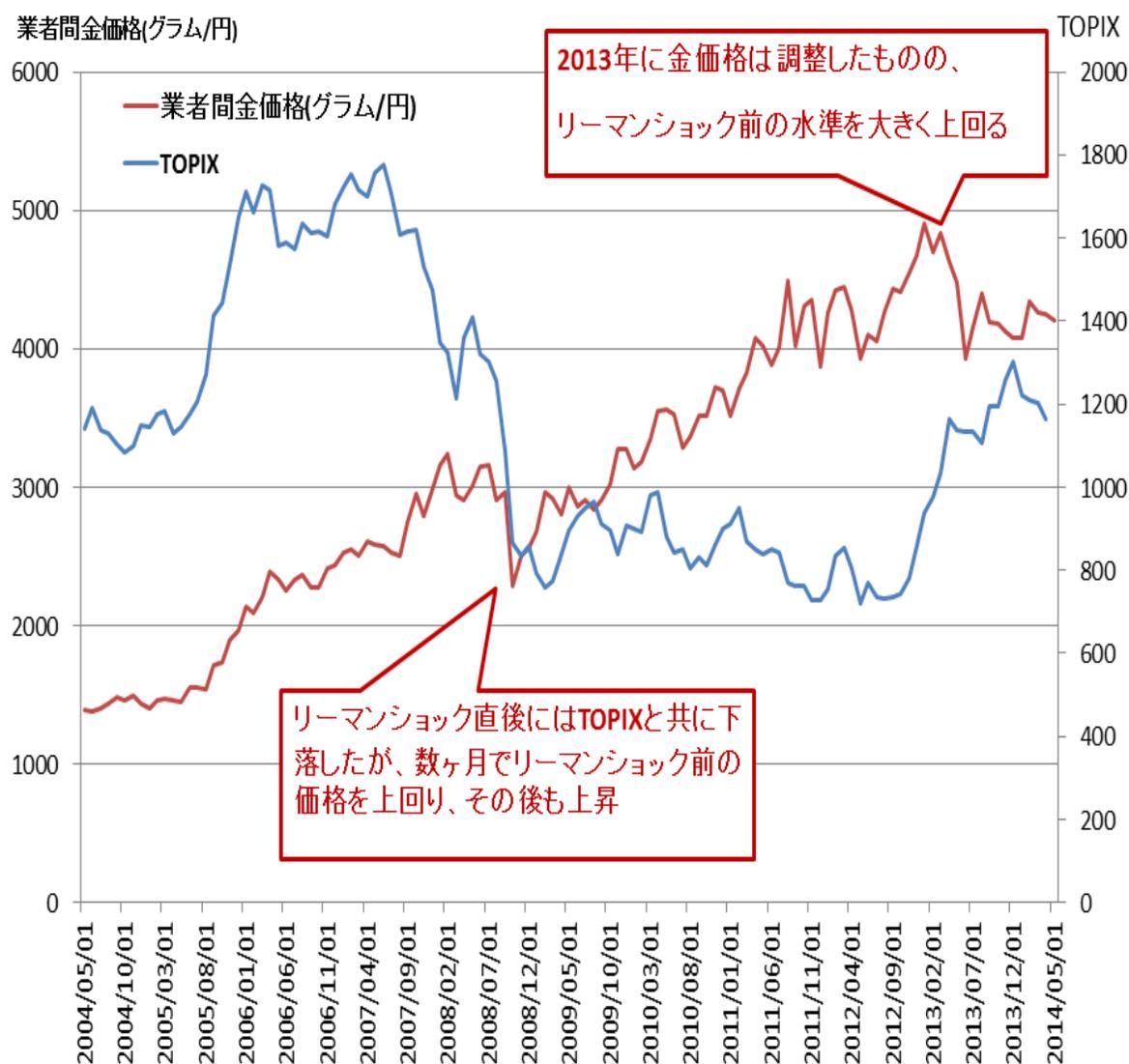
レバレッジトラッカーは、対象原資産に小額から低コストでレバレッジ投資ができる金融商品です。証拠金取引ではないので、投資家の最大損失額は投資元本までに限定されていることが特長です。一定のワラント数当たりの買取価格(投資家の売却価格)が対象原資産の変動幅のプラス5倍かマイナス3倍にほぼ連動^{*1}します。類似商品のブルベア投信/ETFよりも取引時間が長く、23:50までです(P3の資料2もあわせてご参照ください)。取引委託手数料は無料(0円)です。投資信託ではないため信託報酬もありません。

^{*1}自動ロスカット機能が具備されており、買取価格が一度でも1円を下回った場合、1円以下での固定価格による買取のみとなります。自動ロスカット実行後は固定価格による買取のみとなるので買取価格は変動しません。

6月9日より取引開始される銘柄の一覧は次の通りです。

銘柄名	権利行使価格	満期日
金リンク債プラス5倍 トラッカー1回	3,500円	2015年6月10日
金リンク債プラス5倍 トラッカー2回	3,750円	2015年6月10日
金リンク債プラス5倍 トラッカー3回	4,000円	2015年6月10日
金リンク債マイナス3倍 トラッカー1回	4,750円	2015年6月10日
金リンク債マイナス3倍 トラッカー2回	5,000円	2015年6月10日

【資料1:過去10年間の金とTOPIXの値動き比較】



(出所:ロイター)

【資料 2:類似商品との違い】

		『レバレッジトラッカー』	ブルベア型投信	ブルベア型 ETF
取引時間		9:00-23:50	1日1回、15時まで	国内市場の取引時間
取引価格		リアルタイムで変動	終値ベースで1日1回	リアルタイムで変動
価格変動の特徴		変動幅の〇倍	変動率の〇倍	変動率の〇倍
コスト	信託報酬	なし	あり	あり
	取引委託手数料	無料(0円)	取扱金融商品取引業者による	取扱金融商品取引業者による
	売買スプレッド	あり	なし ただし、信託財産留保額がある場合も	流動性の低い銘柄は取引時の売買価格差が大きい
その他		相場が上げ下げを繰り返しても 価格に影響が無い	相場が上げ下げを繰り返す場合に 基準価額が押し下げられる	相場が上げ下げを繰り返す場合に 基準価額が押し下げられる

※上表は一般的な内容を記述したものであり、具体的な金融商品および取引条件等によっては上記と異なる場合があります。

【レバレッジトラッカーの特長】

- 9:00~23:50に自由に取引でき、中途売却が容易です。
- (ブルベア投信/ETFとの比較で)基準価額が押し下げられる点がありません。信託報酬はありません。
- (金先物や金 CFD 取引との比較で)証拠金取引ではないので、追証もありません。
- 取引委託手数料は無料(0円)
- 価格変動の試算が容易です。
- 1万円前後から購入できます。
- 税金は申告分離課税の20%で、FXなどと損益通算できます(なお、2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間は、復興特別所得税として所得税額に2.1%を乗じた金額が上乗せされ、税率は20.315%(所得税15.315%、住民税5%)となります)。

【eワラントについて】

レバレッジトラッカーはeワラントの姉妹商品で、レバレッジトラッカーは小額で株価指数、為替相場、コモディティ(商品)相場に投資可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。**株式会社SBI証券、楽天証券株式会社**(50音順)にてお取引ができます。詳細は当社ホームページ(<https://www.ewarrant.co.jp/>)をご参照ください。

商品名	主な特長	投資対象(対象原資産)
eワラント	<ul style="list-style-type: none"> • プレーンバニラのコールとプットの買いポジションが数千円から可能 • 最大損失は購入代金(投資元本)に限定可能なレバレッジ投資 • レバレッジ水準は2倍~50倍程度 	<ul style="list-style-type: none"> • 国内個別株式 • 外国個別株式 • 株価指数(日経平均、NYダウ、ハンセンなど) • 外国為替相場(主要通貨、ブラジルリアル、南アランドなど) • コモディティ(WTI、ブレント、金、銅、コーンなど) • バスケット(インド株関連など)

商品名	主な特長	投資対象(対象原資産)
ニアピン	<ul style="list-style-type: none"> • 将来の相場水準を予想して投資 • 予想水準に近いピン価格の銘柄を購入し、予想的中/ナイスアプローチで受取金発生 • 個人では実現が難しいオプションのロングバタフライを証券化 • 膠着相場を投資機会にすることが可能 	<ul style="list-style-type: none"> • 日経平均 • 米ドル対円相場
トラッカー	<ul style="list-style-type: none"> • レバレッジ水準がほぼ 1 倍のトラッカー • 指数、指標等に連動する投資成果 • ETF、ETNと類似の商品性 • 中長期投資向き 	<ul style="list-style-type: none"> • グローバル 20 バスケット

【手数料およびリスクの説明】

トラッカー(カバードワラント)は、対象原資産である株価指数、通貨(リンク債)、コモディティ(リンク債)の価格変動や為替相場(対象原資産が国外のものの場合)など様々な要因が価格に影響を与える有価証券です。このため、投資元本の保証がなく、損失が生じるおそれがあります。トラッカーの価格は、eワラントに比べると一般に対象原資産の価格により近い動きをします(ただし、レバレッジトラッカーは同方向または逆方向に増幅されたような値動きとなります)が、任意の二時点間において対象原資産の価格に連動するものではありません。また、金利水準、満期日までの予想受取配当金及び対象原資産の貸株料等の変動によって、対象原資産に対する投資収益率の前提が変化した場合、トラッカーの価格も影響を受けます。なお、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。トラッカーの購入価格には年率で計算された管理コストが予め含まれています。管理コストは、計算時点におけるマーケット・メーカーのヘッジコスト(金利水準、ヘッジ対象の流動性、資金調達コスト等を含む)の予想に基づいて設定され、銘柄および購入時点によって異なる可能性があります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

なお、購入時の為替レートよりも売却時または満期日の為替レートが円高となった場合は、金利差で得られた値上がり分を超えて損失が発生する可能性があります。

取引委託手数料は無料(0円)です。お客様の購入価格と売却価格には価格差(売買スプレッド)があります。

【eワラント証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2526号

加入協会: 日本証券業協会

【お問合せ先】

eワラント証券株式会社 広報室 田辺

電話 03-5781-8322 FAX:03-5781-8339 E-MAIL:info@ewarrant.com

eワラント証券株式会社 ホームページ <https://www.ewarrant.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2526号 加入協会: 日本証券業協会